

令和2年度教育学類 私費外国人留学生選抜

「小論文」問題

実施時間 10:00～11:30

解答上の注意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題には小問が3つあります。所定の解答用紙を使って解答してください。解答には日本語を用いてください。
3. 下書きは（下書き用）とある用紙を用いてください。（下書き用）とある用紙に記入された内容は、採点の対象になりませんので、解答を記入する際に十分注意してください。
4. 「はじめ」の合図があったら、解答用紙の所定の欄に受験番号と名前を忘れずに記入してください。ホッチキス止めは外してもかまいません。
5. 「やめ」の合図があったら、すぐに書くことをやめて、筆記用具を机の上に置いてください。解答を書き続けた場合には不正行為とみなします。
6. 解答用紙は回収します。問題冊子と下書き用紙は各自持ち帰ってください。

※不明な点があったときや気分が悪くなったときは、手を挙げて知らせてください。

問題 次の文章を読んで、解答用紙の問に答えなさい。（日本語で解答すること）

出典：松岡亮二『教育格差』筑摩書房、2019年、30-31ページ。

解 答 用 紙

問 1 文章の中に出てくる次の言葉を説明しなさい。

(1) 後期中等教育

(2) バブル経済

(3) 学歴

問 2 教育が生み出す格差について、この文章を踏まえて、説明しなさい。

問 3 教育が普及しても格差を解消できないという現象に、どう対応すればいいでしょうか。あなたの考えを述べなさい。

※必要があれば、裏面も使用してください。